

# 参 考 资 料

## 特別支援教育を推進するための制度の在り方について (答申)の概要

### 特別支援教育の理念と基本的な考え方

- 障害のある幼児児童生徒の教育の基本的な考え方について、特別な場で教育を行う従来の「特殊教育」から、一人一人のニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う「特別支援教育」に転換。

### 盲・聾・養護学校制度の見直しについて

- 幼児児童生徒の障害の重度・重複化に対応し、一人一人の教育的ニーズに応じて適切な指導及び必要な支援を行うことができるよう、盲・聾・養護学校を、障害種別を超えた学校制度（「特別支援学校（仮称）」）に転換。
- 「特別支援学校（仮称）」の機能として、小・中学校等に対する支援を行う地域の特別支援教育のセンターとしての機能を明確に位置付ける。

### 小・中学校における制度的見直しについて

- 小・中学校において特別支援教育を推進すべきことを、関係法令において明確に位置付ける。
- 「特別支援教室（仮称）」の構想が目指しているシステムの実現に向け、①小・中学校における総合的な体制整備、②LD・ADHDの児童生徒を新たに「通級による指導」の対象とするなど、現行の特殊学級や「通級による指導」等に関する制度の弾力化、③研究開発学校やモデル校における実践研究などの取組を推進。

(注)「特別支援教室（仮称）」とは、LD・ADHD・高機能自閉症等も含め障害のある児童生徒が通常の学級在籍した上で、一人一人の障害に応じた特別な指導を必要な時間のみ特別の場で行う形態。

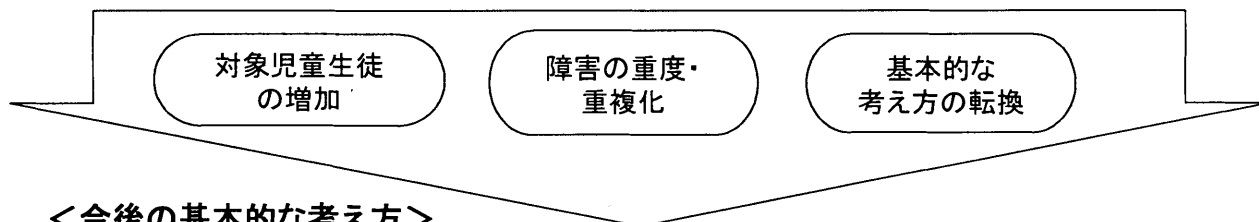
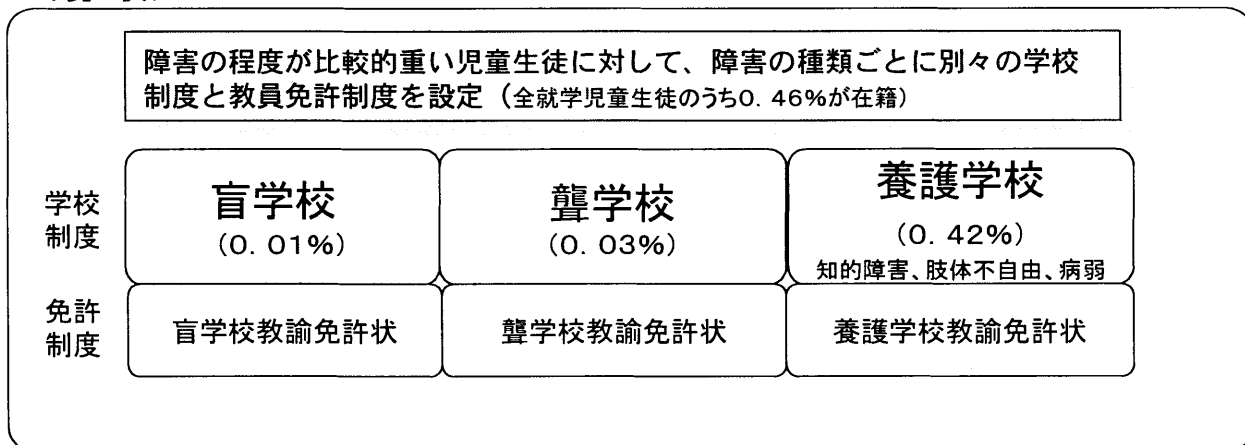
- 上記の取組の実施状況も踏まえ、特殊学級が有する機能の維持、教職員配置との関連や教員の専門性の確保等に留意しつつ、「特別支援教室（仮称）」の構想が目指しているシステムの法令上の位置づけの明確化等について今後検討。

### 教員免許制度の見直しについて

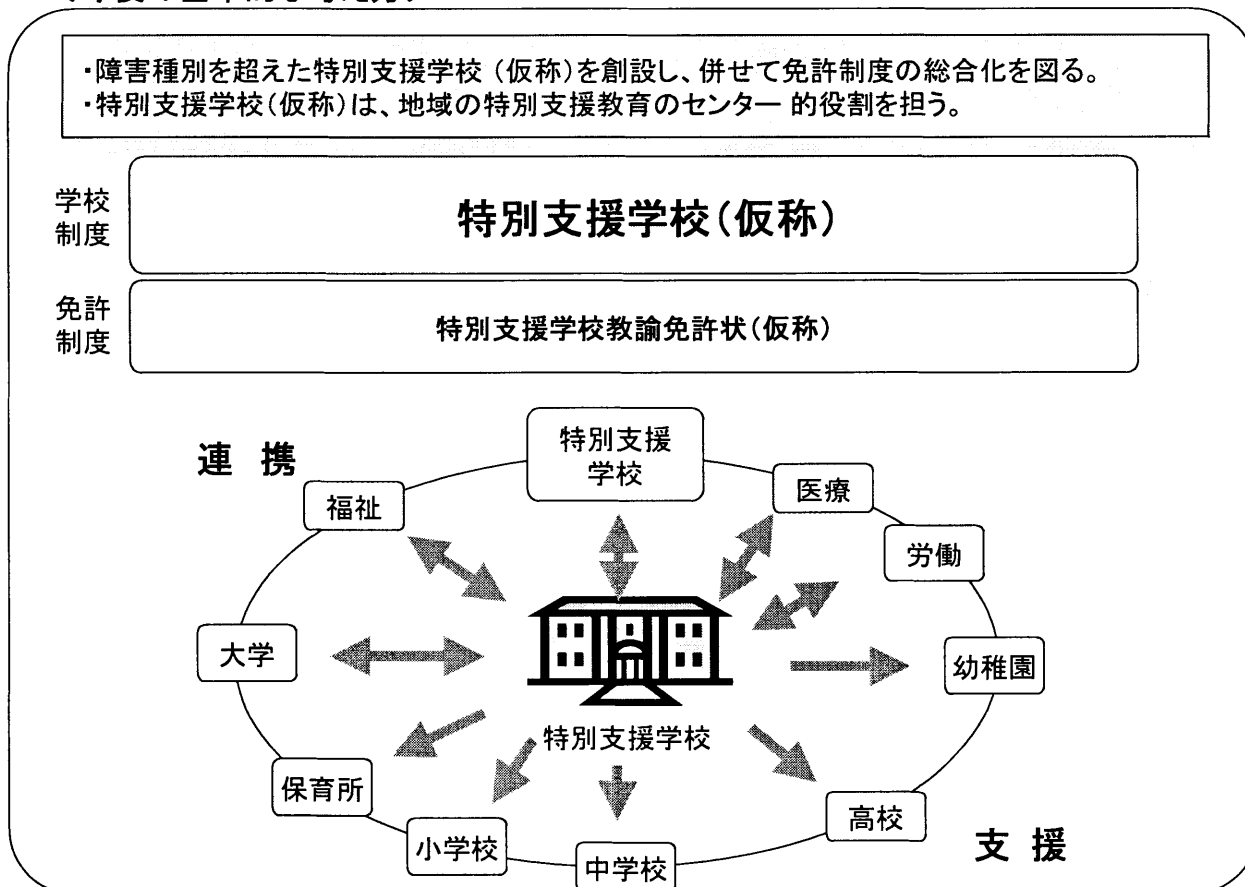
- 盲・聾・養護学校の「特別支援学校」（仮称）への転換に伴い、学校の種別ごとに設けられている教員免許状を、障害の種類に対応した専門性を確保しつつ、LD・ADHD・高機能自閉症等を含めた総合的な専門性を担保する「特別支援学校教員免許状（仮称）」に転換。
- 「当分の間、盲・聾・養護学校の教員は特殊教育免許の保有を要しない」としている経過措置を、時限を設けて廃止。

# 盲・聾・養護学校から特別支援学校へ

## <現状>

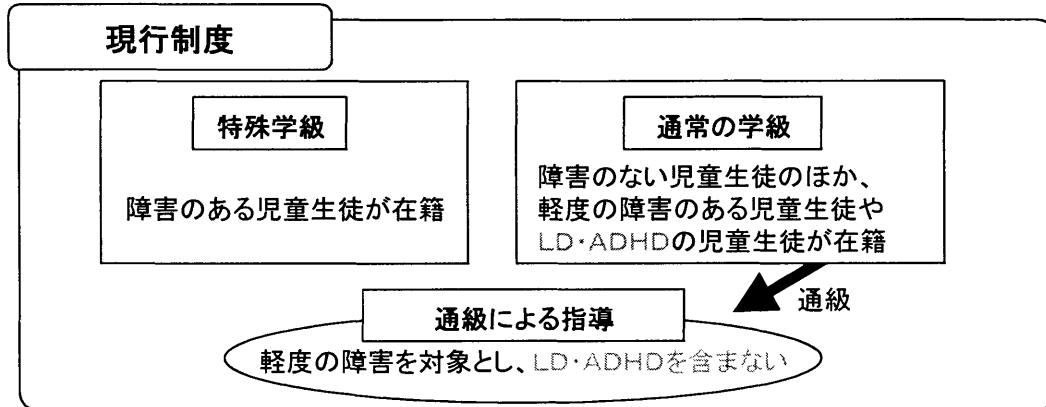


## <今後の基本的な考え方>



# 小・中学校における特別支援教育の推進

LD・ADHD・高機能自閉症等の児童生徒を含め障害のある児童生徒が通常の学級に在籍したうえで、その必要に応じ、指導等を受ける形態（「特別支援教室（仮称）」）の構想を段階的に実現

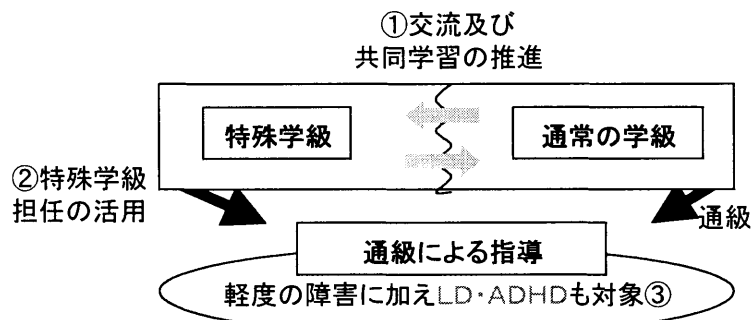


## 現行制度の弾力化及び特別支援教室（仮称）制度の検討

### ■現行制度の弾力化

- ①交流及び共同学習の促進
- ②特殊学級担任の活用によるLD・ADHD等の児童生徒への支援
- ③通級による指導の拡大によるLD・ADHD等の児童生徒への支援 等

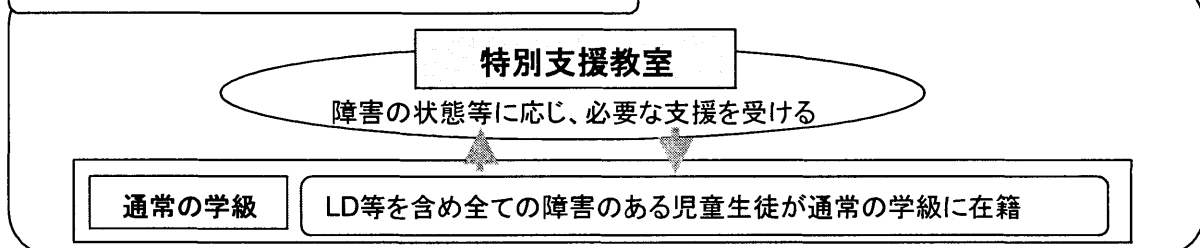
<イメージ>



### ■特別支援教室（仮称）制度の検討

- 研究開発学校の活用による先導的取組
- 教員の専門性向上
- 固定式学級の機能の維持
- 教職員配置システムの在り方

## 「特別支援教室（仮称）」の構想の実現へ



平成17年度「特別支援教育体制推進事業」委員名簿

調査研究運営会議

氏名	区分	所属・職名
竹田 契一	学識経験者	大阪医科大学客員教授
友久 久雄		龍谷大学教授 <委員長>
藤谷 幸彦	教育職員	宇治市立大久保小学校長 <副委員長>
森田 薫		京都府立桃山養護学校校長
永野 憲男	教育委員会の職員 (京都府)	京都府教育庁指導部特別支援教育課長
鋒山 智子		京都府教育庁指導部特別支援教育課指導主事
渡部 浩三		京都府総合教育センター特別支援教育部長
藤原 敬		乙訓教育局企画教育課長
木下 均		山城教育局企画教育課長
諏訪 好晴		南丹教育局企画教育課長
的場 正明		中丹教育局企画教育課長
岡田 佳之		丹後教育局企画教育課長
白敷 宗雄	関係機関	京都府保健福祉部障害福祉室副室長
朝比奈 寛順	京都市教育委員会	京都市教育委員会総合育成支援課首席指導主事

広域特別支援連携協議会

氏名	区分	所属・職名
友久 久雄	大学等	龍谷大学教授
太田 正己		京都教育大学教授
荒田 均	保健・福祉・ 労働部門	京都府保健福祉部障害福祉室長
松村 淳子		京都府保健福祉部こども未来室長
岩永 美好		京都府府民労働部雇用対策プロジェクト参事
吉岡 章		京都労働局職業安定部職業対策課長
向井 仲和美		京都経営者協会専務理事
牧野 久夫	市町村教育委員会	井手町教育委員会教育長(市町村教育委員会連合会)
竹岡 裕昭	幼稚園・学校	京都府立盲学校長(盲・聾・養護学校長会)
森垣 壽一		城陽市立深谷小学校長(障害児学級等設置学校長会)
徳田 節子		福知山市立福知山幼稚園長(幼稚園長会)
藤谷 幸彦		宇治市立大久保小学校長(京都府小学校校長会)
安田 宏		城陽市立東城陽中学校長(京都府中学校校長会)
橋本 陽生		府立山城高等学校長(京都府立高等学校長会)
杓野 正憲		親の会
中西 和之	府教育委員会	京都府南丹教育局長(教育局長会)
奥野 義正		京都府総合教育センター所長
永野 憲男		京都府教育庁指導部特別支援教育課長

専門家チーム委員(\*は府巡回相談員を兼ねる)

氏名	専門資格等	所属・職名	
有賀 やよい	医師(精神科医)	(精神科医)	*
小谷 裕実	医師(小児科医)	京都教育大学助教授	*
四方 あかね	医師(小児科医)	舞鶴子ども療育センター医師	
加藤 寿宏	作業療法士	京都大学医学部保健学科講師	*
今野 芳子	臨床心理士	京都文教大学短期大学部講師	*
大隅 健志	心理判定員	京都府宇治児童相談所技師	*
上松 幸一	児童心理司	京都府京都児童相談所技師	*
熊本 敬一		京都府福知山児童相談所相談判定課長	*
小林 一義	養護学校免許1種	京都市教育委員会総合育成支援課指導主事	
高橋 広行	臨床発達心理士	宇治市教育委員会教育指導課指導主事	*
青山 芳文	特別支援教育士SV、養免1	京都府立丹波養護学校教頭	*
安井 加代子	特別支援教育士、養免2	宇治市立宇治小学校教諭	*
岡野 康子	臨床発達心理士	宇治市立平盛小学校教諭	*
玉村 総枝	学校心理士	京都府立桃山養護学校教諭	*
鳥本 千温		京都府立城陽養護学校教諭	*
小山 昌宏	特別支援教育士	綾部市立綾部小学校教諭	
山内 堅二	特別支援教育士	園部町立園部小学校教諭	
九鬼 崇	特別支援教育士	京丹後市立峰山小学校教諭	
土井 豊		野田川町立三河内小学校教諭	
名内 美恵子	特別支援教育士、養免2	京都府総合教育センター特別支援教育部研究主事兼指導主事	*
鋒山 智子	特別支援教育士SV、養免2	京都府教育庁指導部特別支援教育課指導主事	*

本冊子の執筆・編集に当たっては、専門家チーム委員のほか各教育局担当指導主事、養護学校巡回相談窓口担当者及び京都LD親の会茶木代表に、挿し絵は中丹養護学校矢原校長にご協力いただきました。